

【学校教育目標】知・徳・体の調和がとれ、主体的・協働的に行動できる子どもの育成



学校だより

鈴鹿市立愛宕小学校

令和5年6月14日

No. 7



6月6日(火)不審者対応訓練・引き渡し訓練を行いました



まず、不審者対応訓練は、授業中、不審者が保健室前昇降口から階段を上がり、2階の教室に侵入し、児童に暴行を働く恐れがあることから、緊急避難の必要性が生じたという想定で行いました。不審者が侵入したクラスの児童は、担任の指示で同じ階の別の教室に避難しました。

終了後、校長から、「自分の行動をふり返ってほしい。真剣に今日の訓練に臨むことでこういった事態への心構えや行動が身につき、いざというときに訓練で身に着けた集団での避難行動につながるができる」というお話をしました。



その後、学校から保護者の皆様へ緊急引き渡しのメールを配信し、引き続き引き渡し訓練を行いました。引き渡し時、担任は緊急時の引き取り者名を確認しながら、お子様の引き渡しを行います。保護者の皆様にはご協力ありがとうございました。

また、不審者対応に伴う引き渡しということで、危険性を考慮し、車でのお迎えも可としました。そのため、地域の方、PTA 安全安心部の方には、駐車場での車の誘導や交通整理をしていただきました。小雨の降る中、本当にありがとうございました。お陰様で、無事に訓練を終えることができ、感謝申し上げます。

◆5月23日(火) 第1回あたごっち実行委員会スタート!

1学期終業式の日に予定しています愛宕地域づくり協議会青少年育成部主催の「愛宕の灯り」。この取組に例年高学年児童の有志が「あたごっちボランティア」として関わっています。今年度も27名の児童が希望してくれました。

青少年育成部部会長の大橋様のご指導の下、企画・運営に参画させていただきます。まずは、全校児童に灯りのデザインを募集し、それをもとに今年のデザインを考えます。当日、どのような灯りが灯るのか楽しみです。



◆5月31日(水) ペア学年によるなかよし草取り



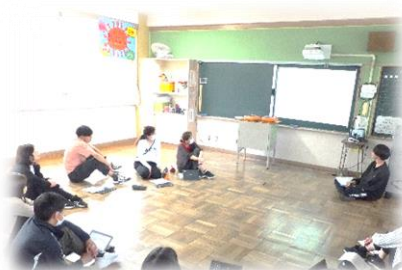
蒸し暑くなり、校庭の雑草が日に日に気になってきました。5月31日(水)5限目は、ペア学年(1・6年, 2・4年, 3・5年)で力を合わせ、事前に刈り取った草を集めたり、草抜きをしたりしました。1限分の時間での作業でしたが、最終的にゴミ袋約70袋集まりました。子どもたちは時間いっぱいしっかり頑張り、校庭がさっぱり綺麗になりました。

♥子どもの一言に感動♥

草刈り作業中、2年生の男の子が、自分が抜いた大きな草の塊を私に見せながら、「草の心臓が2個あるよ!」と言ってきました。見ると、二株を一気にまとめて抜いたようで、すごく大変な思いをして抜いたのだと想像しました。その大変さからこの一言が発せられたのでしょうか。子どもの豊かな感性に思わず感動しました。

◆教職員研修の様子

救急法講習会 5月19日



「AEDの使い方」を含む心肺蘇生法について一連の動きを確認しました。まず動画を視聴して流れを確認し、実際に「訓練用人形」を使って行いました。毎年行っている訓練ですが、いざという時に、落ち着いて対応するためには重要な訓練です。

人権教育研修会 5月24日

鈴鹿市教育委員会教育支援課人権教育アドバイザーの臼杵伸子先生(元一ノ宮小学校長)を講師として招聘しました。

長年教職に携わってみえた臼杵先生の人権教育に対する熱い思いを語っていただきました。そして、社会や学級の中で自分らしくいきいきと生きていくことを阻んでいる要因の中に差別の現実がある。そのために、その子どもと周りの子どもとのやりとりや子どもたちが書いたものなど、具体的な事実を通してしっかりと子どもの置かれている状況をつかみ、人権課題を明らかにし、取組を行っていくことが大事だと訴えられました。

